

Lateral Kids グループ 「私たちの使命・存在価値」(旧企業理念)

この度、旧企業理念をバージョンアップしました。これから世の中の先を見据えて、私たちが進んで行く方向性を決定しました。今までの企業理念であった「働く女性を支援する」は、まだ壁はありますが、当たり前に考えるものとして明記はしないことにしました。

敢えて理念という言葉を使わずに、「私たちの使命・存在価値」と言い換えました。改めて原点に立ち返り、Lateral Kids グループとして果たすべき使命、存在する価値はどこにあるのか、より良い社会にしていくために私たちだからこそできることは何かを考え抜きました。「グローカルな社会で輝ける子どもの個性を育む」はそうして生まれました。

私たち Lateral Kids は敢えて明確なゴールを設定するのではなく、全員が「グローカルな社会で輝ける子どもの個性を育む」という共通の使命と存在価値を持ちながら会社が、部署が、事業所がそれぞれ様々な角度からより良い質を追求し、社会課題に挑戦していく。それが「私たちのありたい姿・目指すべき姿」です。私たちの使命・存在価値を達成するために「個性を生かし、常に変化し、人材が成長し続けるチーム」を目指していきましょう。それが私たちの使命を果たすことに繋がると信じて。

変化をすることは誰しもがとても億劫です。ですが、考えてみてください。私たち人類を含め、他の生物が今生きているのも、変化を繰り返してきたからです。変化ができなかつた生物は絶滅をしています。個人も企業も同様です。変化をするからこそ先の安定に繋がります。そして変化がとても早く早い現代、さらに加速をしていくこれから、私たち全員が使命・存在価値を持ちながら柔軟に変化をしていくことが、個人と企業が成長し社会に無くてはならない存在となり、生き残ることができます。

そして私たちが個性を生かし、常に変化し、人材が成長し続けるチームとなるため、Lateral Kids グループ全員の姿勢と行動の絶対的なルールが「私たちの 7 つの行動指針」です。

これがわたしたちの守るべき最低限のルールと認識し、全員がこの行動指針を胸に、仕事に取り組んでいきましょう。その中でも特に意識をして欲しいことは 1 番目のルールです。

「個性」は辞書で調べると「他人とは違ったその人の特有の性質・性格・特性」とあります。この解釈は何でも他人と比べることを当たり前にしまっていて、大切なことを忘れてしまう表現をしていると思っています。Lateral Kids では「個性とは他人と比べて秀でていることではなく、一人ひとりの中で優れているもの」であることを常に意識し行動していくことをルールとしていきます。

私たち一人ひとりが、私たちの使命・存在価値、目指すべき姿、行動指針に誇りと責任、そして大きな希望を抱き、共に進んでいきましょう。

株式会社 Lateral Kids 専務取締役

株式会社 STAR.C 取締役社長

株式会社トムズ 代表取締役

佐藤 大介

